

平成28年5月

## 平成27年度

### 県政モニターアンケート調査結果の県施策・事業への反映等状況(その2)

岐阜県広報課

県政モニターの皆さんにご協力いただきましたアンケート調査結果につきましては、各担当部署で集計・分析し、県施策・事業の参考にさせていただいております。

平成27年11月～平成28年3月にお願いしたアンケート調査について、反映等状況をとりとめましたのでお知らせいたします。

アンケート調査名	担当課	ページ
農産物購入・食生活に関するアンケート調査	農産物流通課 他	1
今冬の節電対策に関するアンケート調査	新産業振興課	2
県広報に関するアンケート調査	広報課	3
食品の安全性に関するアンケート調査	生活衛生課	4
地域のつながりに関するアンケート調査	環境生活政策課	5
ペットに関するアンケート調査	生活衛生課	6
岐阜県水源地域保全条例に関するアンケート調査	恵みの森づくり推進課	7
地域医療構想に関するアンケート調査	健康福祉政策課	8
岐阜県公式ホームページに関するアンケート調査	広報課	9
県営都市公園に関するアンケート調査	都市公園課	10
運動・スポーツに関するアンケート調査	地域スポーツ課	11
県政モニター事業に関するアンケート調査	広報課	12
農業・農村の様々な役割（多面的機能）に関するアンケート調査	農村振興課	13
グリーン・ツーリズムに関するアンケート調査	農村振興課	14
自然環境に関するアンケート調査	自然環境保全課	15
今冬に取り組んだ節電対策等に関するアンケート調査	新産業振興課	16

農産物購入・食生活に関するアンケート調査  
(農産物流通課、農産園芸課、保健医療課／11月実施)

調査目的

県では、農産物の生産振興や販売促進、食育を推進しています。県民の皆さんの農産物の購入実態と消費意識、食生活に関する意識を把握し、今後の施策の基礎資料とするため、アンケート調査を行いました。

反映状況

■計画等への反映

県では、当面5年間で重点的に取り組む施策を示す「ぎふ農業・農村基本計画」を5年ごとに策定しています。アンケート調査に基づき、「ぎふ農業・農村基本計画(H28～H32年度)」に「地産地消の推進」、「安全・安心な農畜水産物の生産体制の強化」、「特色ある食の魅力の発信」を位置づけました。

○ぎふ農業・農村基本計画(H28～H32)

[http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/nogyo/horei/11411/index\\_25610.html](http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/nogyo/horei/11411/index_25610.html)

■今後の反映予定

○地産地消の推進について

平成25年度に開設したfacebook「飛騨・美濃旬の味～岐阜のうまいもの大集合～」により、旬の農産物等の魅力を発信していきます。

また、昨年度に引き続き、県内の飲食店や量販店、小売店などと連携し、県内農産物のPRと消費拡大に向けた販売フェアなどを集中的に開催する「地産地消Weekぎふ2016」を実施するなど、地産地消の取組みの拡大に努めます。

○「ぎふクリーン農業」の推進について

消費者に対しぎふクリーン農産物のPRを実施する際の参考データとして活用し、認知度の向上を図っていきます。

○日本型食生活等の普及・促進について

平成28年度は、幼児、高校生及び大学生を対象とし、日本型食生活や栄養バランスに関する正しい知識の普及啓発、食文化や郷土料理の紹介等を進めていきます。

県民の皆さんの健康づくりをサポートする飲食店「ぎふ食と健康応援店」に啓発資料等を配布し、日本型食生活等のさらなる普及・促進を行っていきます。

また、地域の伝統食材や郷土料理等の魅力を調査・取材し、情報発信していきます。

今冬の節電対策に関するアンケート調査（新産業振興課／11月実施）

調査目的

岐阜県では冬季の電力需給に対応するため、皆さまの今冬の節電計画について把握・分析を行うことで、各分野の状況に応じた節電対策を展開していきたいと考えております。

今回、モニターの皆さまが今冬に取り組もうと考えている節電対策について詳細に検証し、節電対策の普及啓発に活用するため、調査を実施しました。

反映状況

■調査結果の活用

アンケートの調査結果は、節電対策の計画状況の分析資料として、平成28年1月に開催しました「岐阜県省エネ・新エネ推進会議」にて報告いたしました。

また、今後の施策立案の基礎資料として活用してまいります。

■今後の反映予定

岐阜県では東日本大震災以降、電力需給の状況を鑑み、夏季（7月1日から9月30日）と冬季（12月1日から3月31日）の節電期間を設けて、県民のみな様に節電のお願いをしています。

アンケートの調査結果を節電に関する普及啓発に活用し、節電効果を高める検討を継続してまいります。

○省エネ／新エネのすすめ

<http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/shokogyo/seicho-sangyo/11353/index-energy.html>

## 県広報に関するアンケート調査（広報課／11月実施）

### 調査目的

岐阜県では、毎月、県の情報を掲載した県広報「岐阜県からのお知らせ」を、市町村広報紙や地域情報誌を活用して発行しています。

今後の県政情報の提供方法についての基礎資料とするため、県広報に関する認知度や利用状況についてアンケート調査を行いました。

### 反映状況

#### ■今後の反映予定

県広報は市町村が発行している広報紙や戸別配布の地域情報誌に掲載して、県民の皆さんへお届けしていますが、今回の調査の結果、市町村広報紙に掲載されている県広報を「ご覧になったことがある」は67.4%となっています。

また、地域情報紙に掲載されている県広報を「ご覧になったことがある」は73.3%となっており、こちらについても多くの方に利用していただいています。

今後も、県民の皆さんの身近な広報媒体である、市町村広報紙や地域情報誌に県広報を掲載するなどして、県政情報を県民の皆さんに提供していきます。さらに、今回のアンケート調査でいただいた意見を踏まえて、今後の県政情報の提供方法および県広報のあり方について検討していきます。

なお、県からのお知らせについては、以下のとおり多様な広報媒体による幅広い広報活動を行っていますので、ご活用ください。

#### ◆岐阜県からのお知らせ（岐阜県広報）について

岐阜県では、毎月1回、県広報「岐阜県からのお知らせ」を発行し、県政情報を県民の皆さんにお伝えしています。また、目の不自由な方には、点字版やCDなどによる音声版などの県広報をご用意しています。

その他にも、地デジ・データ放送や、テレビ・ラジオの県政広報番組、フェイスブックなどを通して、県民の皆さんに情報を発信しています。

## 食品の安全性に関するアンケート調査（生活衛生課／11月実施）

### 調査目的

県民の皆さんが食品について抱く不安の内容やその度合い、また、必要と思われる施策に関する認識を把握し、安全・安心な食生活の確保に必要な施策を推進するための基礎資料とするため、アンケート調査を行いました。

### 反映状況

#### ■計画等への反映

県では、県民の皆さんの健康で安心できる食生活を確保するため、「岐阜県食品安全行動基本計画」（第3期・平成26～30年）に基づき、必要な施策を推進しています。

アンケート調査によって、「現在の食品の安全性についてどのように感じているか」「食品の安全性に不安を感じる項目は何か」について経年変化を把握し、計画に基づく施策の状況を評価していきます。

#### ○岐阜県食品安全行動基本計画（第3期・平成26年度～30年度）

食品の安全性の確保と安心感の向上に関する目標、施策の方向等の指針を定めたもの

<https://www.pref.gifu.lg.jp/kensei/keikaku-kaikaku/syuyo-keikaku/seikatu-eisei/>  
（「岐阜県の食品安全の推進体制」で検索）

#### ■今後の反映予定

県民の皆さんが参加する会合などへ県職員が直接出向く県職員出前トークなど、県民の皆さんと食品安全に関する情報を共有し、意見交換し、理解を深めていく「リスクコミュニケーション」を推進し、安心感の醸成を図っていきます。

#### ○岐阜県職員出前トーク

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kensei/koho-kocho/iken-teian/11103/>

（「岐阜県 出前トーク」で検索 テーマ欄「健康・福祉」を参照）

地域のつながりに関するアンケート調査（環境生活政策課／11月実施）

調査目的

岐阜県では、県民の皆さんが安全に安心して暮らせる地域コミュニティの再生・活性化を目指し、地域活動の担い手育成や地域活動の支援を行う事業を推進しています。

今後のコミュニティ・生涯学習事業の参考資料とさせていただくために、アンケート調査を行いました。

反映状況

■計画等への反映

アンケートでは、9割を超える方が、「地域のつながりは必要だと思う」と回答されている一方で、「地域活動によく参加している」と回答された方は、約2割に止まっていること、また、災害時の備え、防犯、高齢者等の見守りなどのため、地域のつながりは必要であるとしながらも、地域活動においては、担い手の不足・高齢化や参加者の減少・固定化等の課題があることが分かりました。

アンケート結果を踏まえ、県では、コミュニティ活動の担い手を養成する事業を実施します。

- (1) 地域活動に関心のある人や企業などを対象に、地域課題について学ぶ入門講座を実施
- (2) 岐阜県コミュニティ診断士が、スキルを向上させるために、結成する組織活動を支援するとともに、地域課題の把握・分析や、実践活動を指導・コーディネートできる人材を養成

■調査結果の活用

県民の皆さんの意識を幅広く参考としていただくため、県内市町村のコミュニティ事業担当課に情報提供しました。また、岐阜県コミュニティ診断士を養成するカリキュラムの中で、地域コミュニティの現状を把握するためのデータとして活用しています。

■今後の反映予定

地域コミュニティに関わる関係者・関係団体と連携し、県民の皆さんが、安全に安心して暮らせる地域コミュニティの再生・活性化を引き続き推進していきます。

ペットに関するアンケート調査（生活衛生課／11月実施）

調査目的

県では、平成26年に動物の愛護と適正飼養の推進を目的とした「岐阜県動物愛護管理推進計画」を改訂し、各保健所及び岐阜県動物愛護センターで取組みを実施しています。

県民の動物愛護に対する意識の動向や、動物による生活環境への影響等を把握するため調査を行いました。

反映状況

■計画等への反映

アンケート調査によって得た情報をもとに、「岐阜県動物愛護管理推進計画」の進捗状況を確認しました。

○岐阜県動物愛護管理推進計画（平成26年4月～平成36年3月）

動物の愛護及び管理に関する法律第6条の規定により策定するものです。

県民による「人と動物が共生する地域社会」の実現を目指します。

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kurashi/dobutsu/dobutsu-aigo/11222/suishin-keikaku.html>

■調査結果の活用

平成28年3月に開催した岐阜県動物愛護推進協議会において、岐阜県の状況の資料として活用しました。

■今後の反映予定

・調査結果の活用について

「岐阜県動物愛護管理推進計画」の具体的な取組みを充実させていきます。

・飼い主の意識向上について

現在ペットを飼っている人のうち、47.1%の人が他人に迷惑をかけているかもしれないと思ったことがあり、現在ペットを飼っていない人のうち55.1%の人が他人のペットを迷惑に感じたことがあることから、県で実施する犬のしつけ方教室や、県で作成するリーフレットを配布することにより適正飼養を啓発し、人と動物が共生する地域社会の実現を目指します。

岐阜県水源地域保全条例に関するアンケート調査（恵みの森づくり推進課／1月実施）

調査目的

県では、現在、岐阜県水源地域保全条例を制定し、「清流を育む水源林」の保全に関する施策を推進しているところです。

そこで、県民の皆さんの「岐阜県水源地域保全条例」や「清流を育む水源林」に対する認識の現状を把握し、今後の行政施策の基礎資料とするために実施しました。

反映状況

■計画等への反映

県では、水源地域の保全を行うため、「水源地域の保全に関する基本方針」に基づき、必要な施策を推進しています。

アンケート調査によって、県民の皆さんの「岐阜県水源地域保全条例」や「清流を育む水源林」の保全に対する意識を把握し、基本方針に基づく水源地域やその保全の重要性に関する普及啓発活動に活用します。

■調査結果の活用

アンケート調査結果から、水源地域の保全に関する基本方針の課題を分析し、今後の効果的な施策の展開について検討を行いました。

○岐阜県水源地域保全条例について、詳しくは、下記をご覧ください。

岐阜県水源地域保全条例について

[http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/shinrin/shinrin-kankyo/11513/index\\_44477.html](http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/shinrin/shinrin-kankyo/11513/index_44477.html)

※「岐阜県 水源地域」で検索

■今後の反映予定

岐阜県水源地域保全条例の普及啓発のため、小学生とその保護者を対象とした「親子水源林教室」や、森と接する機会の少ない県民を対象とした「水源林保全講演会」を実施していきます。また、引き続き、早急に公的な管理が必要な水源林について、公有林化を推進する施策を実施していきます。



地域医療構想に関するアンケート調査結果（健康福祉政策課／1月実施）

調査目的

県では、効率的かつ質の高い医療提供体制を構築するとともに、地域包括ケアシステムを構築することを通じて、地域における医療及び介護の総合的な確保を推進することを目的とした「地域医療構想」の策定に取り組んでいます。

この地域医療構想の基礎資料とさせていただくため、県民の皆さんの医療や介護について率直なご意見やご感想を伺いました。

反映状況

■計画等への反映（調査結果の活用）

アンケート調査から、医療や介護が必要になった時、最も過ごしたいところはどこかについては、「自宅」が43.2%と最も高く、最期をどこで迎えたいかについても「自宅」が48.8%で最も高いこと等が分かりました。

こうした結果を踏まえ、現在策定を進めている「地域医療構想」には、在宅医療の推進についての施策を記載し、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、在宅医療を支える人材の育成、体制の整備等の実施を進めてまいります。

アンケート調査によって把握した、県民の皆さんの医療や介護に関する様々なご意見を参考としながら、引き続き、地域における医療及び介護の総合的な確保を推進してまいります。

○地域医療構想（目標期間は2025年（平成37年）まで）

地域における医療及び介護の総合的な確保を推進することを目的とした構想

（岐阜県保健医療計画の一部）

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kodomo/iryo/horei/11221/tiikiiryoukousou.html>

（「岐阜県地域医療構想」で検索）

岐阜県公式ホームページに関するアンケート調査（広報課／1月実施）

調査目的

「使い勝手の良さの向上」、「県への親しみやすさの向上」などを目指して、平成27年10月に岐阜県公式ホームページをリニューアルしたことを踏まえ、今後、さらに使いやすく、さらに親しみの持てるホームページにしていくために、県民の皆さんの利用状況や意向を伺いました。

反映状況

■調査結果の活用

今回の調査の結果、トップページから受ける印象について、「非常に良い」「良い」といった回答が31.4%となっており、一定の評価をいただいています。

一方、「悪い」、「非常に悪い」といった回答が2.2%となっており、その理由として、「情報が探しにくい」等のご意見がありました。

このため、必要な情報が探せない場合等には、県に対してご質問をいただけるよう、新たに「ご質問コーナー」を設置しました。

■今後の反映予定

ホームページの利用目的について、「イベント・行事などの開催状況を調べるため」という回答が61.9%であるとともに、充実してほしい内容について、「イベント・行事などに関する情報」という回答が81.1%となっていました。

このため、ホームページに掲載するイベント・行事情報について、内容の充実を図るとともに、目的に応じて円滑に検索できるよう改善を図っていきます。

◆岐阜県公式ホームページ

トップページ：<http://www.pref.gifu.lg.jp>

イベント情報：<http://www.pref.gifu.lg.jp/event-calendar/2016/4/21.html>

## 県営都市公園に関するアンケート調査（都市公園課／1月実施）

### 調査目的

県営都市公園の魅力を向上させ、より多くの方にお越しいただき楽しんでいただけるよう今後の県営都市公園の管理運営の参考とするため、県民の皆さんの県営都市公園に対するご意見やご意向をおたずねしました。

### 反映状況

#### ■調査結果の活用

いただいたご意見・ご意向は各公園管理者へも提供しており、今後の公園の管理運営の参考として活用してまいります。

#### ■今後の反映予定

ご意見の中でも、休憩所、トイレ、遊具等の施設やイベントを充実してほしいというご意見を多くいただきました。

施設の維持管理等に当たっては、いただいたご意見等を参考に、今後も計画的・効率的な管理に努め、ご来園される方々に快適で安全に公園を利用していただけるよう、管理運営を行ってまいります。

また各公園のイベント等の情報については、下記公園ホームページにてお知らせしておりますので、ぜひご利用ください。

#### ◆県営都市公園について

- ・養老公園

<http://www.yoro-park.com/>

養老公園 web 検索

- ・岐阜県百年公園

<http://hyakunen-kouen.jp/>

百年公園 web 検索

- ・各務原公園

<http://www.kk-giken.jp/kakamigahara-park/>

各務原公園 web 検索

- ・花フェスタ記念公園

<http://www.hanafes.jp/hanafes/>

花フェスタ記念公園 web 検索

- ・世界淡水魚園

<http://www.oasispark.co.jp/>

オアシスパーク web 検索

- ・平成記念公園

<http://www.nihon-showamura.co.jp/>

日本昭和村 web 検索

- ・岐阜メモリアルセンター

<http://www.gifuspo.or.jp/GMC/100/101-1.html>

メモリアルセンター web 検索

運動・スポーツに関するアンケート調査（地域スポーツ課／1月実施）

調査目的

岐阜県では、「岐阜県清流の国スポーツ推進条例」に基づき「清流の国ぎふスポーツ推進計画」（平成27～32年度）を策定しました。

今後のスポーツ推進計画の参考とするため、運動・スポーツについてアンケート調査を行いました。

反映状況

■計画等への反映

県では、「清流の国ぎふスポーツ推進計画（平成27年度～32年度）」に基づき、必要な施策を推進しています。

アンケート調査結果を参考に、今後も継続して計画に基づくスポーツ推進施策の進捗を管理して行きます。

○清流の国ぎふスポーツ推進計画（平成27年度～32年度）

県民のスポーツ推進に関する長期的、総合的な指針となる計画

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kensei/keikaku-kaikaku/syuyo-keikaku/chiiki-sports/>

※「清流の国ぎふスポーツ推進計画」で検索

■調査結果の活用

スポーツ実施率について、平成28年5月に県内6地区で開催される「市町村スポーツ担当者研修会」にて、「スポーツ実施率の向上について」として活用予定。

■今後の反映予定

アンケート調査の結果を、今後のスポーツ推進施策の策定及び検証に反映させます。

## 県政モニター事業に関するアンケート調査（広報課／1月実施）

### 調査目的

県民の皆さんの県政に関する意識やご意見を把握し、県政推進に活用するため、県政モニターを委嘱し、県政に関するさまざまなアンケート調査に協力いただいています。

今後の県政モニター事業の参考にするため、この事業に対する皆さんの率直なご意見やご感想を伺いました。

### 反映状況

#### ■調査結果の活用

現在モニター特典として配布した、県有施設（岐阜県美術館など8施設）の年間無料入場券を全体の59.6%（平成26年度調査50.1%）の方に利用していただき、「普段行かない施設に行くきっかけになった」といった意見が寄せられています。その一方で、「施設が遠い」、「もう少し対象施設を増やしてほしい」といった意見も寄せられました。

これを踏まえ、平成28年度事業においては、通常モニター特典と合わせて、希望する方を対象に「岐阜県ファンクラブ」へ同時に会員登録できるようにし、現行よりも多い県内151施設でファンクラブ会員限定優待サービスを受けられるようにすることで、県政モニターへの参加の満足度を高めるように努めます。

#### ■今後の反映予定

平成27年度調査においては、全回答者に占める20代モニターの割合が、平成26年度調査の4.7%から全体の7.4%と増加しました。

これを踏まえ、平成28年度からモニター応募資格の年齢を20歳以上から18歳以上に引き下げます。調査対象者の年齢を満18歳以上の方とし、若年層の意見をさらに収集するとともに、また引き続きより多くの県民の方々に県政への関心を持っていただくように努めます。

○過去のアンケート調査結果・反映状況はホームページに掲載しています。

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kensei/koho-kocho/iken-teian/11103/sesaku-hanei.html>

（「岐阜県県政モニター」で検索）

農業・農村の様々な役割（多面的機能）に関するアンケート調査  
（農村振興課／1月実施）

調査目的

県では、農業・農村の持続的な発展に向け、多くの人に「農業・農村の様々な役割（多面的機能）」を理解していただくための様々な取り組みを実施しています。

これについて、今後の施策運営の基礎資料とするため、県民の皆さんの意識や意向を把握するためアンケート調査を行いました。

反映状況

■計画等への反映

県では、農業・農村が有する「<sup>みどり</sup>水土里」を美しい姿のまま未来に残し、その大切さを県民に知っていただくため、農業・農村の多面的機能をPRする展示会や棚田の保全活動などの様々な取組を「ぎふ農業農村整備アクションプラン」に基づき推進しています。

アンケート調査によって、県民の皆さんの理解度を把握することにより、普及啓発に必要な取組内容の検討を行っています。

○ぎふ農業農村整備アクションプラン（平成23年～27年）

農業農村における基盤整備部門の施策の着実な実施に係る計画

<http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo-koyo/nogyo/nogyonoson-seibi/nn-actionplan.html>

（「ぎふ農業農村整備アクションプラン」で検索）

■調査結果の活用

「ぎふ農業農村整備アクションプラン」の指標に対する現状の県民理解度（実績）として活用するとともに、今後の効果的な取組内容について検討を行いました。

■今後の反映予定

農業・農村の多面的機能や魅力についてより多くの方に理解していただくため、平成27年度より、将来に渡って引き継ぐべき「<sup>みどり</sup>水土里」の資源・魅力の発掘、調査を行い、多面的機能の普及啓発を目的とした映像の制作を進めています。

今回のアンケート結果より、次世代を担う子ども達に農業・農村の役割や魅力を伝える教育を行うことが理解度向上に効果的であるととらえ、子供向け学習教材用映像として「ぎふ水土里TV」を制作し、小学校の出前授業等で活用し普及啓発を図っていきます。

## グリーン・ツーリズム事業に関するアンケート調査（農村振興課／3月実施）

### 調査目的

県では、農村地域活性化の重要な取り組みとして、都市と農村の交流を進める「グリーン・ツーリズム（※下記参照）」を推進しています。

このことについて、県民の皆さんの意識や意向を把握し、今後の施策の基礎資料とさせていただくためアンケート調査を行いました。

グリーン・ツーリズムとは、農山漁村において長く滞在し、農林漁業体験やその地域の自然や歴史・文化に触れ、地元の人々との交流を楽しむ旅のこと。単なる観光旅行とは異なり、手に入れる感動も、より深く大きなものがあることから、新しいカタチの旅として、また田舎暮らしのきっかけづくりとして、注目が高まっています。

### 反映状況

#### ■計画等への反映

県では、変化に富んだ自然環境とそこで営まれている農林漁業を一体的に地域資源と捉え、それらを活用した都市と農村の交流活動を推進するグリーン・ツーリズムに関する様々な取り組みを「ぎふ農業・農村基本計画」に基づき推進しています。

アンケート調査によって、県民の皆さんのグリーン・ツーリズムに関する参加の意向等把握することにより、グリーン・ツーリズムへの参加者拡大に向けた各種施策の充実について検討を行っています。

#### ○ぎふ農業・農村基本計画（平成28～32年）

県が重点的に取り組む農業・農村振興施策について示すもの

[http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/nogyo/horei/11411/index\\_25610.html](http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/nogyo/horei/11411/index_25610.html)

（トップ>産業・農林水産・観光>農業>法令・計画等>ぎふ農業・農村計画基本計画）

#### ■調査結果の活用

アンケート調査結果から、県グリーン・ツーリズム施策の課題を分析し、今後の効果的な施策の展開について検討を行いました。

#### ■今後の反映予定

グリーン・ツーリズムに関するアンケート調査については、隔年で実施し参加意向等の把握を行いながら、効果的な施策の展開を行っていきます。

アンケート結果から、情報発信の強化が必要であると思われるため、メールマガジン、イベント等におけるPR活動などの実践に取り組み、HPなどによる情報発信についても検討を行います。

## 自然環境に関するアンケート調査（自然環境保全課／3月実施）

### 調査目的

岐阜県では、県内の豊かな生物多様性を保全し、将来にわたりその恩恵を受けるために、「生物多様性ぎふ戦略」を平成23年7月に策定し、「清流の国ぎふ」として好ましい自然、目指すべき自然について県民の皆さんとともに考え続けることとしております。

現在、私たちを取り巻く自然や社会環境の変化に対応するため、「生物多様性ぎふ戦略」の見直しを検討しており、今回、皆さんの自然環境などに関する意識やご意見などをお尋ねしました。

### 反映状況

#### ■計画等への反映

岐阜県では、県内の豊かな生物多様性を保全し、将来にわたりその恩恵を受けるために、「生物多様性ぎふ戦略（平成23年～）」を策定しております。

本アンケート調査の結果をもとに、県民の皆さんの自然環境への意識の変化等について把握し、当該戦略見直しの参考にいたします。

○生物多様性ぎふ戦略（平成23年～）

岐阜県内の生物多様性の保全と持続的な利用に関する基本計画。

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kurashi/kankyo/shizenhogo/c11265/senryaku.html>

（「生物多様性ぎふ戦略」で検索）

#### ■今後の反映予定

本アンケート結果を反映させた「生物多様性ぎふ戦略」をもとに、今後も生物多様性の保全と持続的な利用に向けた施策や取り組みを推進します。



今冬に取り組んだ節電対策等に関するアンケート調査（新産業振興課／3月実施）

調査目的

岐阜県では、冬季の電力需給に対応するため、節電の普及啓発活動を展開してまいりましたが、企業様あるいはご家庭における皆さまのおかげをもちまして、電力需給ひっ迫に至ることなく、今冬を乗り切ることができました。

今回、モニターの皆さまが実際に今冬に取り組まれた節電対策について詳細に検証し、今後の節電対策に備えるため、調査を実施しました。

反映状況

■調査結果の活用

アンケートの調査結果は、節電対策の実行状況の分析資料として、平成28年6月に開催する「岐阜県省エネ・新エネ推進会議」に報告する予定です。

また、今後の施策立案の基礎資料として活用してまいります。

■今後の反映予定

岐阜県では東日本大震災以降、電力需給の状況を鑑み、夏季（7月1日から9月30日）と冬季（12月1日から3月31日）の節電期間を設けて、県民の皆さまに節電のお願いをしています。

アンケートの調査結果を節電に関する普及啓発に活用し、節電効果を高める検討を継続してまいります。

○省エネ／新エネのすすめ

<http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/shokogyo/seicho-sangyo/11353/index-energy.html>